

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・施設内での防災訓練の実施の中で、周辺住民との連携より、法人内施設での協力体制を優先してしまっている面がある。また、訓練内容についても、玄関ドアまでの誘導に留まっている。	・避難想定においても、建物外への避難や誘導の手順に沿って安全に目的地にたどり着けるように訓練を積むことが出来るように取り組む。また、地域との関わりとして地元消防団の参加を含んだ訓練を実施出来る。	・防災訓練時の計画に、近隣施設への避難を盛り込み、訓練時に実際の待機場所まで訓練を行なう。 ・運営推進会議に参加いただけている消防団との連携を深め、協力を依頼する。 ・地元消防団と共に、施設での訓練日を設定して高齢者施設での避難誘導の際の連携を図れるようにする。(10月)	12カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)